

葉隠塾長日記

若い人にはあまり馴染みがないと思われる歌舞伎を題材としているにもかかわらず、映画「国宝」が大変流行っています。上映開始後すぐに娘が観に行き、「すごくよかった」と感動していたのですが、「主演の吉沢亮が好きだからじゃないの？」と軽く思っていました。ところがその後嫁さんが観に行き、さらにSNSを開くたびに友人が「国宝」の話題を投稿し始めたので、流行に遅れまいと慌てて観に行きました。三時間という長時間でしたが、映像の美しさ、豪華俳優陣の名演技、歌舞伎役者さんたちの生活の様子が詳細に描かれていて、ぐいぐい惹き込まれてあっという間に終わってしまいました。私は最初、大須の「ロック歌舞伎」を観始め、その後歌舞伎が好きな母を連れて、年に一、二回観に行っている「なんちゃって歌舞伎ファン」ですが、歌舞伎は「動く錦絵」と捉えていました。見得を切った時の絵のような美しさこそ醍醐味だと。他にも衣装の早変わりや豪快な舞台装置、役者がワイヤーに吊り下げられて飛び回る「宙乗り」など、派手なパフォーマンスを楽しんでいました。ですがこの映画を観て、歌舞伎は約四百年以上続く伝統芸能にもかかわらず、その継承は血縁にこだわらない実力主義で、細部にまでこだわった芸の道を極めるために、当然ですが日々厳しい稽古が必要だと改めて認識しました。この映画の人気と共に、歌舞伎の人気が高まるのはうれしいですが、間もなく始まる「八代目尾上菊五郎・六代目尾上菊之助襲名披露」のチケットが取れるか、心配です…。

三浦光広

葉隠塾日々想々

彦坂 訓 (ひこさか さとる)

八月初めに娘が男の子を出産し、この度晴れて「じいじ」となりました。お陰様で母子ともに健康なことに、何よりも感謝しております。娘夫婦は、ウチから車で十分くらいのところに住んでおります。出産後、孫見たさに頻繁に会いに行くようになりました。そんな頻度のジジババがうざくなったのか、先日「フォトアルバムの無料アプリ」が送られてきました。写真も嬉しいのですが、複雑です…泣

森 大輔 (もり だいすけ)

これだけ暑いとビールが進みますね。ただ小生としては、ビールは糖質のイメージがあるため、最近はおっぱら焼酎のホッピー割です。ホッピーは白と黒が有るの黒ビール風も味わえ、糖質も低いためお勧めです。ぜひお試しを！

左藤 史隆 (さとう ふみたか)

お盆休みを嫁の実家(長野)で過ごしたのですが、やっぱり名古屋とは比べものにならない程、涼しくて快適でした。日中の気温は30度を超すのですが、名古屋で感じる様な刺すような痛みも無く、建物や日陰に入っただけですぐに汗も引き、風が吹けばクーラーも要らない最高の数日間でした。でも、自分が小学生だった四十年前の、愛知の平均気温と大差無いらしいです。温暖化怖いですね…。

岡 洋次郎 (おか ようじろう)

連休中、六年ぶりに富山の立山に行きました。ケーブルカーとバスを乗り継ぐことで、本格的な登山をせずに標高2,450m(外気温約15度)まで行くことができます。お手軽に「山を登った感」を味わえたため、大変満足でした。来年は標高2,450m地点から、徒歩で標高3,015mの頂上まで行きたいものです。

大平 和彦 (おおひら かずひこ)

虫が嫌いな私ですが、夏の蝉が特に嫌いです。顔はバルタン星人のモデルになったくらいそっくりで、顔も嫌いです。一番は死んだふりをして道に転がっているのに、触ると「ビッピー」と鳴きながら飛んでいく事ですね。あれ、びっくりしますの(笑)。

今月もお楽しみいただけましたか？

来月もよろしくお願ひします！



楠精工株式会社

- ・社員数：40名
- ・ご提供できるもの：各種ダイホルダー及び治具・自動化装置 設計製作 (ダイホルダー部品、プレス部品、ハンマー部品、切断刃、中間ビーム他)
- ・スローガン：お客様の喜ぶことをしよう！
- ・住所：名古屋市熱田区三番町4-13
- ・連絡先：電話 052-651-7138 / Fax052-653-0020
- ・URL：<http://www.kusunoki-dieholder.co.jp>